

質問； 稀に「故意四球」という言葉を聞きますが、詳しく教えてください。

回答； 聞き慣れない言葉ですが、一般的によく使う「敬遠」のことです。投手、捕手あるいは監督が球審に「バッターを故意四球」と通告するだけでよい。通告するタイミングはボールカウントには関係ありません。いつでもできます。一球も投げていなくてもできます。故意四球と通告した場合、以後の投球をせずに四球とします。また、その次のバッターも故意四球にしたい場合は、同時にその旨を球審に通告すればできます。試合時間短縮のルールですね。

【注意しなければならないこと】

- 投手、捕手或は監督の誰かが一旦通告すると撤回することはできません。例えば、捕手が通告したものを監督が撤回するということも認められません。球審が故意四球を宣告した時点でボールデッド(試合が止まる)になるためです。
※通常の四球は、球がブロックされない限り「ボールインプレイ」です。
- 通告は投手、捕手あるいは監督に限られます。(コーチは認められません)
なお、監督が通告する場合には、必ず「タイム」を掛けてから通告してください。監督が急にベンチから出られますと球審は戸惑います。監督の通告は故意四球だけとは限りません。
投手、捕手が通告する場合、その必要はありません。